

緑風

平成22年10月15日発行

2010 秋麗号 77

シリーズ／首長が語るわがまちの環境緑化対策③

齋藤文夫日光市長／「魅力あふれるまち」

【追悼特集】清水長寿氏を偲ぶ

研ぎ澄まされた五感で庭師を貫いた生涯



【日光市上三依水生植物園に咲く花シリーズ③幻の黄色いケシ「メコノプシス・インテグリフォリア」＝鈴木博英氏撮影】

聴えますか緑のシンフォニー



社団法人 栃木県造園建設業協会

緑風

No.77 秋麗号

目次

表紙写真/日光市上三依水生植物園に咲く花シリーズ③
幻の黄色いケシ「メコノプシス・インテグリフォ
リア」=鈴木博英氏撮影=

シリーズ・首長が語るわがまちの環境緑化対策 … 1
第3回/斎藤文夫日光市長 「魅力あふれるまち」
【追悼特集】清水長寿氏を偲ぶ …………… 2
研ぎ澄まされた五感で庭師を貫いた生涯
足利の古庭園散策① 史跡・樺崎寺跡浄土庭園 …… 4
〈案内人〉 <small>足利庭園文化研究会代表 日本庭園協会栃木県支部長</small> 外丸 実
齊藤守氏が知事表彰に輝く …………… 5
〈新梢②〉大橋光明/現場人間に徹し「努力」を 「仕事」としたい …………… 5
栃木県造園建設業協同組合・指定管理施設ニュース
栃木県民ゴルフ場で開場以来、来場者50万人達成 … 6
指定管理者合同運営委員会 …………… 7
上三依水生植物園で夏休み企画実施 …………… 7
平成22年度造園技能検定実施される …………… 8
平成23年度栃木県造園高等技術学校入校生募集 … 9
《中国視察研修レポート》
樹木と造園技術で進出も(中嶋徳光) …………… 10
事務局だより/編集後記 …………… 11
会員名簿 …………… 12

連載/造園協会の歴史と展望

第32回「愛ロードとちぎ」ボランティア参加

「愛ロードとちぎ」は、地域の住民や企業等が実施団体となって、県内各市町及び道路管理者(栃木県)との三者が道路美化活動のパートナーとして連携協力し、安全で快適な道路環境の維持向上を図るとともに、道を愛する心を育み、その活動を推進することを目的に平成18年11月1日から実施された。現在、4年目を迎える継続ボランティア事業で、本協会も宇都宮・日光・下野など県内地区で協会会員が積極的に参加している。

平成18年11月8日の県内一斉実施日には、宇都宮地区23社、鹿沼地区14社、日光地区12社、真岡地区6社、栃木地区8社、壬生地区7社、下野地区11社、小山地区15社、矢板地区10社、大田原地区10社、佐野地区10社、足利地区11社、合計137社が参加。当時、清掃活動はもちろんだが、造園業者として気がかりなのは道路の美化で、特に街路樹の剪定や管理が不十分な箇所が相当数指摘された。4年を経た現在でも、その実情は変わっていないという。美しい街路樹はやはり、『街路樹剪定士』の有資格者に頼ることも必要になってきている。

【シリーズ・首長が語るわがまちの環境緑化対策】

第3回／齋藤文夫日光市長

「魅力あふれるまち」

日光市は、県北西部に位置し、総面積は約1,450km²、うち、森林面積が約87%を占める自然環境豊かな市です。スギ・ヒノキをはじめとする人工林のみならず多くの天然林も分布しており、西部に位置する日光国立公園には、ラムサール条約登録湿地である「奥日光の湿原」や、高山植物の宝庫である奥鬼怒湿原などの高層湿原も見ることができます。豊かな自然環境で、動植物の宝庫であるとともに、世界遺産である「日光の社寺」をはじめとする歴史的文化遺産や、鬼怒川・川治温泉、奥日光湯元温泉、湯西川、川俣・奥鬼怒温泉郷など良質な温泉にも恵まれた魅力あふれる市です。

本市における緑化事業について、2つご紹介します。

1つは男体山の治山事業についてです。急峻な地形から、日常的に山地災害の危険に迫られた地域も多くみられます。特に男体山は、古くから修験者の修行の地として山岳信仰の対象であり、現在は日光国立公園の中核をなす日光の象徴ですが、その地質は非常に脆弱で、東南斜面に多く放射状に発達した「薙（なぎ）」と呼ばれる地形は、台風や集中豪雨により崩壊しやすく、これまで幾度となく下流部の集落に土砂災害を及ぼしてきました。



日光市長
齋藤文夫氏 略歴

●昭和19年2月22日生まれ、満66歳。●昭和42年3月、青山学院大学経済学部卒業。●昭和42年4月、今市市役所奉職。平成9年4月、生涯学習部長、同12年4月、市民福祉部長を経て、平成12年10月、今市市長就任。同16年10月、今市市長再選（2期目）～平成18年3月19日まで務める。●平成18年4月、日光市長就任。同22年4月、日光市長再選。現在2期目。●県ホッケー協会会長、日光市社会福祉協議会会長、県アイスホッケー連盟会長、県卓球連盟会長。

このため、男体山の治山事業は高度な技術を要する大規模なものとなり、民有林直轄事業として昭和35年から実施することとなりました。侵食谷の平均勾配が急であることや自然景観との調和に配慮した工種の採用など困難な面もありましたが、治山事業の進行とともに、近年では大規模な災害は発生しておりません。現地では植生の回復がみられる箇所もあり、防災機能が発揮されつつあります。

もう1つは足尾の緑化事業です。足尾地域は江戸時代から昭和にかけて銅の採掘によって栄えましたが、同時に製錬過程で発生する亜硫酸ガスの影響や、樹木の伐採、山火事などにより、周辺の山々の森林は次々に消え、その結果、荒廃・裸地化し、表土は降雨によって流出、下流域に甚大な被害を及ぼしました。

足尾銅山は急速な近代化産業を支えた一方で、日本で初めて社会問題化した公害とその対策という歴史を有する貴重な文化遺産でもあります。閉山以降、現在では国や県、市、地元住民、民間団体などが一体となって失われた緑を取り戻すための取り組みを行っています。足尾銅山の歴史の普及啓発を行うための施設の整備や、講演会の開催、植樹体験などが行われています。

また、本市では「エコミュージアムあしおの創造・環境のまちづくり計画」を策定、産業遺産の保存・活用とともに環境学習を推進した地域づくりを進めています。産学官民が協力し、さらに産業遺産としての価値を高め、日光市では2番目となる世界遺産登録を目指すとともに、環境教育の場としても活用していきたいと考えています。

日光市は5市町村が合併し5周年を迎えますが、今後ともより一層豊かな自然環境と受け継がれてきた産業遺産を守り、かつ、活用しながら、多くの方々とともにまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

【追悼特集】 栃木県造園建設業協会初代会長
栃木県造園高等技術学校初代校長

清水長寿氏を偲ぶ

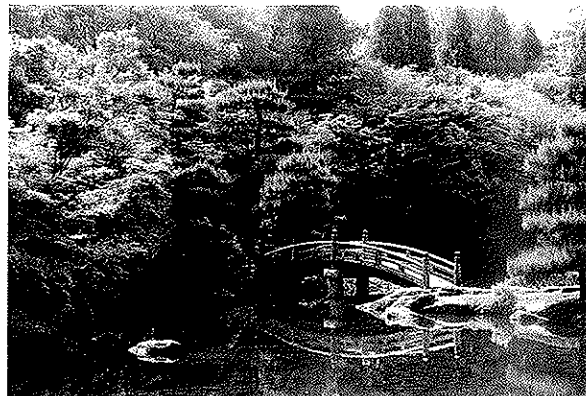
研ぎ澄まされた五感で庭師を貫いた生涯

本協会初代会長で栃木県造園高等技術学校初代校長を務めた株式会社清水造園名誉会長の清水長寿氏が6月9日、病氣療養中のところ永眠された。99歳だった。

県造園業界の礎を築く第一人者だった同氏は、明治44年（1911年）3月15日、宇都宮市に生まれ、家業の造園業『植正』に大正14年から従事。昭和9年に植正代表者となり、昭和42年株式会社清水造園代表取締役社長に就任。昭和60年から取締役会長、平成13年から名誉会長を務めていた。

同氏は、「研ぎ澄まされた五感で仕事をする稀代の庭師」と評され、仕事には厳しく、妥協をしない人だった。外丸実氏（足利市・外丸造園代表）は、「遠くの方から親方（長寿氏）が怒鳴っているんですね。私のハサミの音が乱れているらしく、すぐに帰れ、もう来なくていい」と叱られた思い出を話す。自分の仕事を進めながらも、耳や肌で別の仕事ができる人だったそうだ。故人の代表作となった宇都宮市の栃木県中央公園日本庭園（昭和53年～59年に工事＝上写真＝）は、全国最優秀工事に選ばれた。

また、「100%計算された庭は魅力に欠け



る。どこかに1箇所、間の抜けたような未完成の空間があってこそ、無限の大きさや奥深さが生まれるというもの」という持論を展開。茶道・華道はじめ芸術にも通じた庭師だった。同園のいったいどこに「間抜け」が仕掛けてあるのか何度か探してみたが、未確認のままだ。これからは、春に、夏に、秋に、そして冬にも通って探してみたい。「どこをお探しですか」故人の優しく笑った声に出会えそうだ。

■著書

『庭師代々～清水長寿自伝～』2006年10月1日発行

■民間団体歴

昭和16年～23年 （任）宇都宮庭師組合会計

昭和23年～38年 同組合長

昭和38年～43年 （任）宇都宮造園師組合組合長（改称）

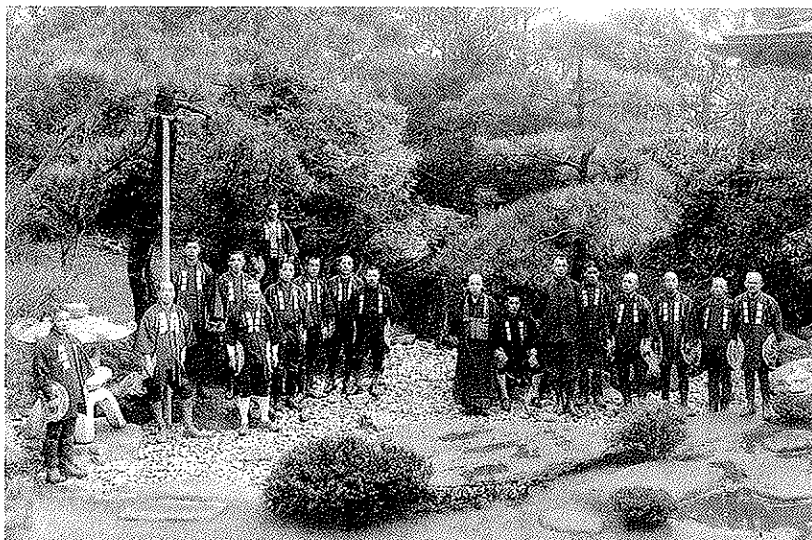
昭和43年～48年 （任）栃木県造園業組合組合長（改組）

昭和48年～50年 （任）栃木県造園業連合会会長（改組）

昭和50年～平成2年 （任）商工組合栃木県造園業顧問

昭和44年～49年 （任）栃木県造園協会会長（改称）

昭和49年～50年 （社）栃木県造園建設業協会会長



▲昭和13年(27歳)頃の清水長寿氏(左より3人目)／宇都宮市南大通りの林松寺にて

昭和50年～ 同顧問
 昭和46年～50年 (社)日本造園建設業協会栃木
 県支部長
 昭和51年～57年 栃木県造園高等職業訓練校校
 長
 昭和57年～60年 栃木県造園高等技術学校校長
 (改称)
 昭和52年～57年 職業訓練法人栃木県造園高等
 職業訓練校運営会理事
 昭和57年～60年 職業訓練法人栃木県造園高等
 技術学校運営会理事 (改称)
 昭和60年～ 同顧問
 平成元年～4年 (財)日本造園修景協会栃木県
 支部長
 平成4年～ 同顧問

■法律等に基づく委員歴

昭和48年8月14日 栃木県技能検定造園実技試
 験検定委員
 昭和51年12月15日 栃木県技能照査実施委員

■取得資格

昭和39年8月25日 職業訓練指導員免許取得
 昭和42年2月26日 玉掛技能免許取得
 昭和59年4月17日 上級造園修景士資格取得

■受賞(章)歴

昭和50年7月16日 栃木県知事表彰受賞
 昭和52年7月12日 建設大臣表彰受賞
 昭和53年4月29日 黄綬褒章受章



▲平成9年春の叙勲で『勲六等単光旭日章』受章(86歳/協会主催の祝賀会席上で妻タネさんと)

平成8年11月29日 栃木県知事表彰受賞
 平成9年4月29日 勲六等単光旭日章受章

■故清水長寿氏の遺した格言10項

- 1、一生勉強。仕事に天井はない。天狗にならず常にもっと上を目指せ。
- 2、できる限り多くの庭を見て回れ。人の造った庭を多く見て回り刺激を受けることが自分の勉強にも力にもなる。
- 3、気に入った自然の景色を頭に焼き付けるほど何度も何度も見に行ったことで満足できる庭を造ることができた。
- 4、他人を頼ったり、当てにしては何時まで経っても自分の力が付かない。
- 5、庭を造る上で家のどの場所から見る庭にするか位置や高さを決めてから造らなければ見せ場がずれてしまい、もったいないことになる。
- 6、技術は10年あれば覚えられるが、心を磨かなければそれ以上の庭は造れない。
- 7、庭は隅々までキッチリと造ると張り詰めて息が詰まるような庭になる。一部に、間抜け(空間、未完成部分)を造れ。
- 8、仕事以外の趣味を持つ。
- 9、仕事をきわめてくると職種が違っても完成するまでの共通点が多い。
- 10、常に、お客様の期待を裏切らない、喜んでもらえる庭造りをしなければいけない。



▲平成20年3月、第33回造園学校修了式で(97歳/左より吉岡亨晴氏、清水長寿氏、清水孝眞氏、高梨道太郎氏)

足利の古庭園散策

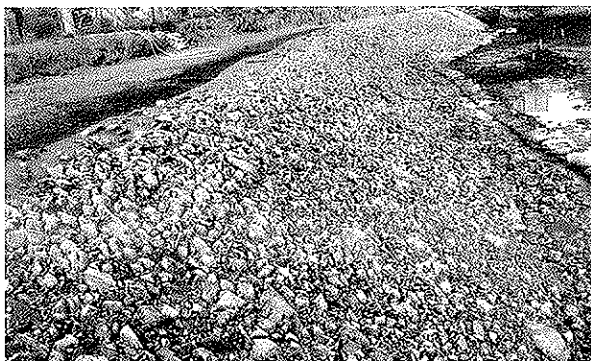
【案内人】足利庭園文化研究会代表
日本庭園協会栃木県支部長
外丸 実

【史跡・樺崎寺跡浄土庭園】

樺崎寺跡は足利市北東の山間地の谷に位置し、文治5年（1189）源姓足利氏二代目の足利義兼が奥州藤原氏との戦いに出陣の際、必勝祈願のために創建されたと言われています。奥州の戦いより戻った後、義兼は出家し、僧侶となって寺院と浄土庭園の整備を行います。

義兼は、奥州の平泉文化を目の当たりにし、毛越寺の浄土庭園も見ていると推測されています。一昨年話題になりオークションにかけられた運慶作大日如来像は、この寺に安置されていたものでした。


浄土庭園は、浄土二次元的表現を三次元に立体化し、特に末法思想に影響された園池（伽藍と一体）であり、平安期に始まり鎌倉期に多く



造られるようになります。この樺崎寺浄土庭園は、鎌倉期に造られ、4期の変遷で形が変化していて、創建期の遺構からは立石景石も見つかりました。第3期（南北朝～室町期）の遺構に沿い、昨年度より復元工事が始まり、州浜28mが復元されました。

この州浜の特色は、他の浄土庭園州浜に多くみられる玉石の自由礫敷きではなく、隣接する川より集められたと思われる握りこぶし大のチャート礫を粘土に貼り付ける工法を取っていることです。チャート礫の州浜は全国でも稀であり、東国武士らしい無骨さも見受けられます。

この貴重さからも数年先の復元完成が楽しみな庭園です。また、庭園文化の歴史は古く、古庭園の保存技術や復元技術・知識は私たち造園業界にしかできない大切な技術だと思います。




ISO 9001
BUREAU VERITAS
Certification
ISO 9001 認証取得

株 式 会 社 儀 造 園 土 木

代表取締役 儀 一 己

〒321-4351 栃木県真岡市中2014-1
TEL.0285(84)5101 FAX.0285(84)5116



一般土木・総合造園業

株 式 会 社 中 嶋 造 園

代表取締役 中 嶋 徳 実

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町750-1
TEL.028(648)4462 FAX.028(648)8207

■齊藤守氏(小山市 株一信造園土木)が知事表彰に輝く

～平成22年度栃木県建設事業関係功労者として／7月21日、県公館～



平成22年度国土交通Dayにちなみ、社団法人栃木県造園建設業協会理事で、株式会社一信造園土木代表取締役の齊藤守氏（小山市）が7月21日、県公館において『栃木県建設事業関係功労者』として知事表彰された。

齊藤氏は昭和20年7月17日生まれ、65歳。昭和39年県立農業高校を卒業し、家業の農業に従事。昭和44年に独立して造園業を始め、昭和49年造園工事のほかに土木一式、とび土木、舗装を追加取得して業務の拡大を図ってきた。さらに、平成8年宅地建物取引業を加えてさらに社

業を発展させ、平成13年に法人化した。

平成7年から協会監事を3期6年、平成15年から理事を現在まで務めている。さらに、平成19年から協会の総務経営安全労務委員会の副委員長、平成21年度からは同委員会の委員長として協会の運営全般、福利厚生等の諸問題を取り扱い、協会の中核的な役割を担っている。

平成14年に「卓越した造園技術と研究」に対して社団法人日本造園建設業協会会長賞が贈られた。小山市造園建設業協会前会長、小山市造園業組合前組合長などを歴任。現在、小山警察署協議会委員、小山市消防団副団長、思川西部土地改良区理事、小山市中地区自治会連絡協議会会長などの要職にある。

現場人間に徹し「努力」を「仕事」としたい



株式会社竹葉建設

●専務取締役
大橋光明さん(41歳)

新しんしょう梢



青年部会・発②

(株)栃木県造園建設業協会青年部会副部長を務める大橋光明さんは、昭和44年1月9日生まれ、満41歳。下野市の(株)竹葉建設に入社して20年になる。「努力に勝る天才なし」をモットーに、ひたすら現場に立ち、多くの困難に直面しながらも「現場人間」としての自負と意地で乗り越えてきた。この間、独学で一級造園施工管理士、一級土木施工管理士、二級建築施工管理士の資格を取得。土木・上下水道工事・道路工事・舗装工事まで行う竹葉建設(株)の屋台骨を背負っている。

「たった1本の樹の魅せ方ひとつで庭の表情が一変するので、造園は奥深いし、魅力があ

る。多くの造園仲間にも恵まれ、これからもその仲間と共に切磋琢磨して、業界を盛り上げていきたい」と意欲的だ。

平成2年に妻・由美子さんと結婚。1男2女と両親の7人暮らし。下野市柴在住。長男(小6)が所属し、自ら率いる学童

野球チームが県大会準優勝を飾り、全国大会に出場。また、長女(大1)と次女(中3)はバスケットボールの有望選手というスポーツ一家。



2005年に自ら設計・施工した小山市・松本邸の個人庭園。水琴窟を設けて癒しの空間を演出している。

◆栃木県民ゴルフ場 開場以来、来場者50万人達成



栃木県民ゴルフ場では8月11日、開場以来、来場者数が50万人に到達した。平成4年10月1日の開場以来18年目の達成となった。

当日は、50万人目の来場者に『りりちゃん人形』と記念品が宇野義大支配人からプレゼントされた。=写真=

今年度の入場者数36,000人達成を目標にしている当ゴルフ場では、女性客や家族連れ・ジュニアへのサービス充実を心がけて順調だが、豪雨と猛暑続きでコース管理にてんやわんやの状況。自らもコースの芝刈り機を運転して対応する宇野支配人は、「来場者60万人に向けて、スタッフ一同、お客様にご満足いただけるゴルフ場にしたい」と、意欲的。

◆オープンコンペのご案内（10月～12月）

《10月》

- 10月1日 日 シニア&レディースオープンコンペ／参加料1,050円
- 10月10日 日 友の会月例杯／参加料1,050円
- 10月13日 日 水曜杯／参加料1,050円
- 10月17日 日 本間杯／参加料1,500円
- 10月24日 日 秋の味覚杯／参加料1,050円

《11月》

- 11月5日 日 シニア&レディースオープンコンペ／参加料1,050円

- 11月10日 日 水曜杯／参加料1,050円
 - 11月14日 日 友の会月例杯／参加料1,050円
 - 11月21日 日 ABCミート杯／参加料1,050円
 - 11月28日 日 ブリヂストン杯／参加料1,500円
- 《12月》
- 12月5日 日 マルマン杯／参加料1,500円
 - 12月8日 日 水曜杯／参加料1,050円
 - 12月17日 日 シニア&レディースオープンコンペ／参加料1,050円
 - 12月24日 日 クリスマス杯／参加料1,050円
 - 12月29日 日 ラストコール杯／参加料1,050円

■ご案内図



●電車ご利用の場合

- ・JR宇都宮線で宝積寺駅下車。タクシーご利用の場合、約5分。
- ・宇都宮駅東口からタクシーご利用の場合、約20分。

●車ご利用の場合

- ・東北自動車道宇都宮IC・上河内SA・矢板ICからそれぞれ約30分。
- ・北関東自動車道上三川ICから約30分。



Kenmin Golf Course

栃木県民ゴルフ場

〒329-1233 栃木県塩谷郡高根沢町大字宝積寺字上川原 828

TEL.028-675-7222

FAX.028-675-7213

URL.http://www.kenmingolf.jp

◆指定管理「栃木県グリーンスタジアム」応募を理事会決定（9月9日）

組合では9月9日の理事会で、「栃木県グリーンスタジアム」（宇都宮市清原工業団地内）の指定管理受託に向けて応募することを全理事出席の下、決定した。受託期間は、平成23年4月より3年間。清水理事長は、「現在、4施設を管理運営しているが、5施設目となる本件に

もチャレンジして当組合の安定と発展を図りたい」と積極的。これを受託すると、県中央公園・県民ゴルフ場に次いで県施設では3番目となる。また、「日光市上三依水生植物園」の再受託に向けての応募も同時に決定。これまでの投資と実績を組合発展の礎にしたい考えだ。

◆指定管理者合同運営委員会 指定管理4施設で猛暑の影響甚大に

組合では毎月、指定管理者合同運営委員会を開き、指定管理受託4施設の月例報告や事業内容の確認、運営面での諸問題への対応などを協議しているが、9月9日に開かれた同会では、猛暑による影響が次々と報告された。

北山霊園では雑草の繁茂が著しく、例年の倍近い草刈りに追われ、中央公園では8月初めの落雷被害のほか、ケヤキの大木に毛虫（チリタマムシ）が異常繁殖して葉のほとんどが枯れ落ちた。いずれもこの夏の猛暑の影響によるもので、県民ゴルフ場では「高齢者の利用が激減」「グリーンはじめコースのメンテナンスに大部分を

削られた（宇野支配人）」などの影響が続出した。

県民ゴルフ場では、この4月から7月まで売り上げ、入場者数とも前年を大きく上回ってきたが、この8月はどちらも90%台に落ちた。

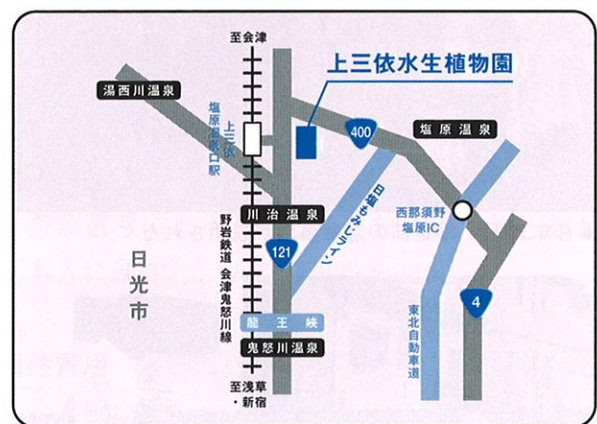
出席者は、清水孝真理事長、五月女和夫副理事長、齋藤健寿副理事長、吉岡雅之副理事長、蓮実重征北山霊園所長、菊池清孝上三依水生植物園長、若林秀世中央公園所長、宇野義大県民ゴルフ場支配人のほか、金山巧、佐藤紀一、中嶋徳実、滝田進一、野口正樹、狐塚貞夫、床井光雄、森江秀夫の各理事と小平忠彦専務理事、高田亜沙美事務・経理補佐ほか。

◆上三依水生植物園 夏休み企画に子どもたちもご満悦

上三依水生植物園では、7月17日～8月31日に来園の小学生全員に「フラワービンゴカード」をプレゼント。見事にビンゴすると、すてきな花の種や抽選でカブト虫が当たるとあって大好評だった。

また、7月25日、8月8日、同22日の3日間、午前と午後2回にわたって「子ども向けガイドツアー」を開催。約40分の園内周遊で“子ども植物博士”で賑わった。同園は11月末日までの開園で、12月～翌年3月末日まで冬季閉園となる。

■ご案内図



鉄道 会津鬼怒川線 上三依塩原温泉口駅 徒歩7分
車 鬼怒川温泉から121号線で約30分
塩原温泉から400号線で約15分

上三依水生植物園

〒321-2802 栃木県日光市上三依 682

☎0288-79-0377

本部 栃木県造園建設業協同組合 ☎028-633-5646

■平成22年度 造園技能検定実施される

～ 8月19・20日 鹿沼地域職業訓練センターで実技試験～

平成22年度の造園技能検定は、1級の受検者数が14名、2級13名、3級27名で実施された。

1・2級の実技試験が8月19、20日の両日、鹿沼市の鹿沼地域職業訓練センターで、3級は7月28日、県立小山北桜高校でそれぞれ行われた。

青山昭平検定委員長は、「造園技能検定資格は日本の伝統文化を継承する意味でもたいへん立派な資格で、造園業者にたくさんの優秀な造園技能士を置くことこそが、専業業種としての社会的地位向上にもつながる」と、話す。

また、安野検定委員は、「審査基準が年々、厳しくなってきた、合格の基準をクリアするのはたいへん。だからこそ、この資格の評価も年々高まってきている。造園施工管理士はまず、造園技能検定をクリアしてもらいたい」と強調する。合格発表は、1・2級は10月1日、3級は8月27日。

【検定委員／8名】青山昭平、安野貞雄、高梨莞爾、五月女和夫、市村二三朝、金子賢、外丸実、野口正樹。

【補佐員／8名】五月女茂司、池田幸司、齋藤隆、岩崎武、福田栄一、香山昭、福田智典、岡田銀司。

■平成22年度造園技能検定

1. 受検者数 ◇1級 14名
◇2級 13名
◇3級 27名
2. 実技試験日 ◇1・2級 (会場：鹿沼地域職業訓練センター)
8月19日(木) 1日目
8月20日(金) 2日目
◇3級 (会場：栃木県立小山北桜高等学校)
7月28日(水) 本検
3. 学科試験日 ◇1・2級 8月22日(日)
◇3級 7月25日(日)



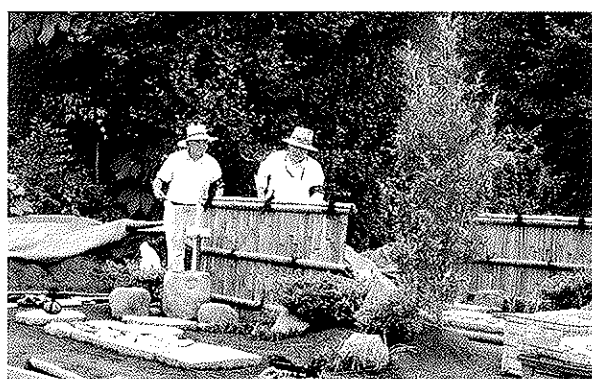
▲8月19日、検定前の注意事項が説明された



▲1級検定に取り組む受検者



▲2級検定を審査する外丸(左)・安野両検定委員



▲1級検定を審査する青山昭平検定委員長(右)

平成23年度の入校生を募集

栃木県造園高等技術学校

栃木県造園高等技術学校は、職業人として有為な人材の育成とその経済的・社会的地位の向上を図ることを目的に設立されました。自然環境の保全や緑空間の創造の機運はますます高まってきました。次代を担う造園技術者の育成は業界のみならず社会的にも大変重要なことです。また、造園技術は確実に進歩しております。確かな技術と理論的な知識の習得による専門技術者が、これからの造園業界には必要です。造園高等技術学校はその人材を育てます。

■普通訓練

新たに造園業に就いた実務経験の浅い人々を対象に、造園業の基礎知識・技術を教育訓練する。修業年限は4月から翌年3月までの1年。授業は週1回で午前8時30分から午後4時30分まで。講師は大学・高校の専門の先生、国・県の専門職員。

■授業科目

○庭園概論○植物学概論○生産工学概論○植物病理学○農業薬品○土壌及び肥料○造園土木施工○造園施工○造園管理○測量○安全衛生○栽培概論○造園材料○仕様及び積算○設計及び製図○関係法規○実技・研修

■特典

- ◇造園技能士補の国家資格
(修了時の技能照査合格が条件)
- ◇2級技能検定受検の時の学科試験免除。
修了後すぐに受検可能(通常2年)
- ◇2級技能検定合格後2年で1級受検が可能
- ◇修了後6年の実務経験で直接1級技能検定受検可能(通常7年、高校造園科卒業で6年)
- ◇造園科職業訓練指導員の免許取得
技能照査合格者は修了後実務経験6年で指導員48時間講習の受講が可能。

■短期訓練

本校の普通課程修了者あるいは相当程度の経

験技能を持つ者を対象に、さらに技術の向上を図るために行う短期の訓練で、次のようなコースがある。(年度により実施課目に変更がある)

- ◇造園土木施工コース
- ◇造園実技コース(造園作業)
- ◇造園実技実習コース(樹木剪定、手入れ作業等)

■資格と手続き

- ◇資格は、高校卒業者またはそれと同等以上の学力を持つ者で、造園科職業訓練指導員のいる事務所で働いている者
- ◇手続きは、本校所定の入学願書に最終学校の卒業証明書及び写真2枚(3cm×4cm)を添えて学校事務局に提出(郵送も可)
- ◇願書締め切りは平成23年3月15日
- ◇募集定員は30名(男女共学)

■選考方法

書類選考により入校の可否を決定。決定後は本人に通知し、入校許可書を交付。

■諸費用

- ◇入校金 40,000円
- ◇授業料 80,000円
- ◇事業主負担金 10,000円
(訓練生1人につき)
- ◇教科書代 約32,000円(若干、変更になる場合があります)

確かな造園の技術と知識を学びましょう。

《中国視察研修レポート》 樹木と造園技術で進出も

(社)栃木県造園建設業協会青年部会

中嶋 徳光 (株)中嶋造園

青年部会（磯一弘部会長）では6月25日からの4日間、中国での日本の樹木の販売価格調査や中国人の好む樹木等を把握するため、浙江省の杭州、上海を中心に視察してきました。

1日目の杭州・西湖では周辺の庭園2ヶ所を見学。植栽技法や植樹種は日本と似たようなものが使われていましたが、石組や景石の配し方、洗い出した石の使い方、また、支柱の結束方法などは日本と全く異なる点が多く見受けられました。

2日目は杭州の植木市場を見学。マツ等の仕立物、花木、庭石を焦点にその状態や価格について調査しましたが、粗悪品はほとんどなく、庭石についても10tを超える石が多数並び、中



国経済成長の著しさを肌で感じました。また、価格については、盆栽や仕立物は日本の数倍という値段がついていて、通常の花木やポット物は逆に日本の半値から十分の一の値段で取引されていました。管理面での技術の低さやメンテナンスの悪さが目立ち、剪定方法も刈込み仕立てが主で、鋏を使った仕立て技術は低いようです。剪定については、私たちの誇る日本独自の伝統技術がはるかに優れていて、日本の造園的な美意識の高さに確信をもちました。

3日目は上海万博を見学。スケールの大きさと建築技術の高さには驚かされました。今回の視察で、中国は様々な可能性を秘めた国であることを一番に感じ、中国人は盆栽を含めて日本の良質な樹木を欲しがっている事実を確認することができました。また、質の高い日本の造園技術や土木技術も提供できるものです。個人での中国進出には障壁も大きいのですが、製品や技術を『栃木ブランド』として売り込めないものか、活路は中国にあると実感しました。

■指定管理者／栃木県造園建設業協同組合

栃木県中央公園

管理事務所 若林 秀世

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-50
TEL.028-636-1491 FAX.028-638-5966
URL.http://www.t-chuokoen.jp

■指定管理者／栃木県造園建設業協同組合



18ホール・本格パブリックコース
栃木県民ゴルフ場

支配人 宇野 義大

〒329-1233
栃木県塩谷郡高根沢町大字宝積寺字上川原828
TEL.028-675-7222 FAX.028-675-7213
URL.http://www.kenmingolf.jp

最近の主な動き



事務局だより

《7月》

- 6日 栃木県民ゴルフ場・日光市上三依水生植物園現地説明会（協同組合）
- 7日 栃木県中央公園・宇都宮市北山霊園現地説明会（協同組合）
- 9日 指定管理者合同運営委員会（協同組合）
理事会（協同組合）
- 17日 宇都宮地区「愛ロードとちぎ」
- 21日 齊藤守氏知事表彰式（県公館）
- 25日 多気山参道アジサイ下草刈り
- 26日 正副会長会議
- 31日 造園講演会

《8月》

- 3日 21・プロジェクトチーム会議
総務委員会
- 9日 企画広報委員会／指定管理者合同運営委員会・理事会（協同組合）
- 10日 県道路保全課陳情
- 18日 技術・ビオトープ委員会
- 19～20日 平成22年度造園技能検定（実技）
- 20日 臨時理事会（協同組合）
- 21日 林業センター見学（造園学校）
- 24日 特別渉外委員会
- 25日 正副会長会議／学校運営会検討専門委員

会（造園学校関係）

- 27日 理事会（協同組合）
- 28日 日光地区「愛ロードとちぎ」
青年部会臨時会議

《9月》

- 9日 指定管理者合同運営委員会
理事会（協同組合）
- 10日 関東4県公園緑地連絡協議会（埼玉県）
- 22日 企画広報委員会「編集会議」

◆代表者変更のお知らせ

有限会社上野園（下野市上古山884）

代表取締役 上野 研二

取締役会長 上野 秀雄

◆社屋新築移転のお知らせ

株式会社清水造園（代表取締役 清水孝眞）

新住所／〒321-0346 宇都宮市下荒針町2678番地1372

新電話／028-678-2222

新FAX／028-678-2247

◆編集後記

緑風第77号をお届けします。「足利の古庭園散策」は、足利市の外丸造園代表・外丸実氏が案内してくれます。古庭園の技術と魅力をたっぷりご堪能ください。（五月女）

■指定管理者／栃木県造園建設業協同組合

宇都宮市営 北山霊園

管理事務所 蓮実 重征

〒321-0976 栃木県宇都宮市岩本町483
TEL.028-624-0316 (FAX兼用)

■指定管理者／栃木県造園建設業協同組合

日光国立公園 上三依水生植物園

園長 菊池 清孝

〒321-2802 栃木県日光市上三依682
TEL.0288-79-0377 (FAX兼用)

日光市藤原総合支所観光商工課 TEL.0288-76-4111

【21・プロジェクトチーム】 その目的と活動

次代を担う子どもたちの眼と心にやさしい花と緑の通学路 二酸化炭素の「削減」より酸素の供給を考えたい造園建設業

栃木県内の公共施設・道路・河川・農地・山林等の緑地帯における『緑の計画・設計・考案』を行い、景観に配慮した社会資本整備の活用を図ることを目的に、当協会は「21・プロジェクトチーム」を設立しました。

すでに当協会では、ランニングコスト（維持管理費用）の縮減に伴う「愛ロード」を積極的に実施するとともに、地域との連携・協働による地域住民参加型の維持管理を推進する一方、「水と緑の少年隊フォーラム in 足尾」を毎年主催し、次代を担う子どもたちに花や緑の大切さを啓蒙する事業を展開（今年で9回目）しております。

【21・プロジェクトチーム】では、これまで防草シートと地被植物による緑化工法を提案、ランニングコストとライフサイクルコスト（生涯コスト）の縮減に大きな実績を残しました。また、子どもたちが通学路で見つけた一輪の花、すがすがしい緑に、やさしい眼とところを養ってもらえるものと期待しております。

今後も様々な緑化工法を模索・起案して関係各方面に提案とご紹介をさせていただいて、造園建設業の仕事の拡大はもちろん、官民一体となって地球規模での環境改善に貢献したいと考えております。ご理解とご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



今年で9回目を迎えた『水と緑の少年隊フォーラム in 足尾』では、県内各地から日光市の旧足尾町松木地区に集い、ヤマザクラ・シラカバ・コナラ・ヤマモミジなどの植樹活動を展開。荒廃した足尾の山肌に緑を回復するとともに、次代を担う子どもたちに、かけがえのない水と緑の大切さを学んでもらっています。苗木と子どもたちの成長が楽しみな事業です。

聴えますか緑のシンフォニー

社団法人

栃木県造園建設業協会

【21・プロジェクトチーム】



〒321-0924

栃木県宇都宮市下栗1丁目11-3

TEL. 028-633-5484

FAX. 028-632-8030

ホームページ <http://www.tochizokyo.or.jp>